

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 5 月 8 日(2024.5.8)

【公開番号】特開 2024-9408(P2024-9408A)
【公開日】令和 6 年 1 月 23 日(2024.1.23)
【年通号数】公開公報(特許)2024-013
【出願番号】特願 2022-110904(P2022-110904)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 4 月 25 日(2024.4.25)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

少なくとも所定状況において遊技者に付与された遊技価値の数を利用して、付与対応情報を導出する所定導出手段と、
当該所定導出手段が導出した前記付与対応情報が所定対象情報となったことに基づいて特定処理を実行する特定実行手段と、
プログラム記憶手段における所定アドレス範囲のプログラムを利用して領域内処理を実行する領域内処理実行手段と、
前記プログラム記憶手段における前記所定アドレス範囲の外部のアドレスのプログラムを利用して領域外処理を実行する領域外処理実行手段と、
前記領域外処理が実行される場合に情報が記憶され、前記領域内処理が実行される場合に情報が記憶されない領域外対応の記憶領域と、
を備え、
前記領域内処理には遊技のための所定の処理が含まれており、
前記領域外処理には前記所定の処理とは異なる特定の処理が含まれており、
前記所定導出手段において前記付与対応情報を導出するための処理は、前記領域外処理に含まれており、
前記特定処理は、前記領域内処理に含まれており、
前記付与対応情報が記憶される記憶領域は、前記領域外対応の記憶領域に含まれており、
本遊技機は、
前記付与対応情報が前記所定対象情報となる前になり得る特定情報となったことに基づいて所定報知を実行するための手段と、
前記特定処理が実行された場合に特定報知を実行するための手段と、
を備えていることを特徴とする遊技機。

30

40

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 3
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 3】

50

パチンコ機について具体的には、遊技領域に設けられた入球部に遊技球が入球したことに基づく内部抽選にて当選結果となることで特別遊技状態に移行する構成や、所定の入球部に遊技球が入球したことに基づき特別遊技状態に移行する構成が知られている。そして、特別遊技状態に移行した場合には、例えば遊技領域に設けられた入球装置の開閉が開始され、当該入球装置への入球に基づき利益が付与されるようになっている（例えば特許文献 1 参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

ここで、上記例示等のような遊技機においては遊技が好適に行われる必要がある、この点について未だ改良の余地がある。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上記例示した事情等に鑑みてなされたものであり、遊技が好適に行われるようにすることが可能な遊技機を提供することを目的とするものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決すべく請求項 1 記載の発明は、少なくとも所定状況において遊技者に付与された遊技価値の数を利用して、付与対応情報を導出する所定導出手段と、
当該所定導出手段が導出した前記付与対応情報が所定対象情報となったことに基づいて特定処理を実行する特定実行手段と、
プログラム記憶手段における所定アドレス範囲のプログラムを利用して領域内処理を実行する領域内処理実行手段と、
前記プログラム記憶手段における前記所定アドレス範囲の外部のアドレスのプログラムを利用して領域外処理を実行する領域外処理実行手段と、
前記領域外処理が実行される場合に情報が記憶され、前記領域内処理が実行される場合に情報が記憶されない領域外対応の記憶領域と、
を備え、

前記領域内処理には遊技のための所定の処理が含まれており、
前記領域外処理には前記所定の処理とは異なる特定の処理が含まれており、
前記所定導出手段において前記付与対応情報を導出するための処理は、前記領域外処理に含まれており、
前記特定処理は、前記領域内処理に含まれており、
前記付与対応情報が記憶される記憶領域は、前記領域外対応の記憶領域に含まれており、
本遊技機は、
前記付与対応情報が前記所定対象情報となる前になり得る特定情報となったことに基づいて所定報知を実行するための手段と、
前記特定処理が実行された場合に特定報知を実行するための手段と、
を備えていることを特徴とする。

10

20

30

40

50

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、遊技が好適に行われるようにすることが可能となる。

10

20

30

40

50